

基本的な作業手順再確認

士幌町建協 大会で安全意識高揚



【帯広】士幌町建設業協会は6月27日、町総合研修センターで安全大会を開き、参加者60人が講話などを通して安全意識の高揚を図った。

士幌神社で安全祈願を行った後、大会を開催。加藤邦彦会長は「講話で基本的な作業手順などを再確認し、士幌町に必要と思われる建協を目標と

か、帯広警察署士幌駐在所の高野英樹警部補が交通事故防止を訴えた。最後に佐藤土建の中川卓磨さんが安全決意を宣言し、参加者全員で労災ゼロを目標することを申し合わせた。

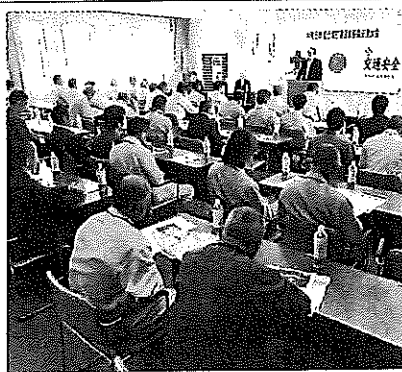
7/1 道通

必要とされる建設業へ

無事故・無災害達成誓う

士幌町建協が安全大会

【帯広発】士幌町建設業協会（加藤邦彦会長）は6月27日、士幌町総合研修センターで安全大会を開催し



た。会員や来賓など約60人が参加。講話などを通じて安全意識の高揚を図り、無

事故・無災害の達成を誓った。

加藤会長は「日ごろの自身を見つめ直して安全作業を心がけてほしい。士幌町に絶対に必要とされる建設業となるよう、協力をお願いします」と呼びかけた。

来賓の小林康雄士幌町長は「今後、工事が本格化するが、ぜひとも安全な施工に努めてほしい」と決意を新たにされた。

「しい」と要請。また、職場の健康管理や交通事故防止対策の重要性も訴え、「認識を共有し、有意義な大会となることを期待する」と語った。

このあと、帯広労基署の山崎太一安全衛生課長が「労働災害防止に向けて」、帯広警察署士幌駐在所の高野英樹警部補が「交通事故防止に向けて」と題して講話。最後に、帯広佐藤土建の中川卓磨氏が安全決意を述べ、参加者一同、労働災害と交通災害の撲滅を誓い合った。